

問題 5

2種類以上の数字を並べてできる数を考える。(例えば 111 は考えない)

このとき、次の計算(これを「操作 K」という)を繰り返し行っていく。

操作 K : 各位にある数字を並べ替えてできる、最大の数 M と最小の数 m を作り、 M から m を引く。(最高次が 0 になってもよい)

次の問いに答えなさい。

- (1) 10進数(あ) 110, 9進数(い) $218_{(9)}$ について、それぞれ操作 K を 7 回行い、その結果を解答用紙の欄に記入しなさい。

(あ) $\boxed{110} \rightarrow \boxed{99} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{}$

(い) $\boxed{218_{(9)}} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{} \rightarrow \boxed{}$

今、2種類以上の数字を並べてできる n 進数 $D_{(n)}$ について、 $D_{(n)}$ を n 進法で表したときに得られる数字の種類と個数が $D_{(n)}$ の操作 K 後の数のそれと一致するとき、 $D_{(n)}$ は性質 K_n を満たすといい、さらに、 $D_{(n)}$ と $D_{(n)}$ の操作 K 後の数が等しいとき $D_{(n)}$ は性質 \overline{K}_n を満たすということにする。

以降、 $495 = (4, 9, 5)_{10}$ のように各位がわかるように表示することにする。

- (2) 3桁の n 進数において、操作 K 後の数の n の位の数字および n^2 の位の数字と一の位の数字の関係を n を用いて表しなさい。
- (3) 性質 \overline{K}_{10} を満たす 3桁の数は、(1)(あ)の解答最後の数のみであることを示しなさい。
- (4) 性質 \overline{K}_n を満たす 3桁の n 進数が存在するための n の条件を示し、その数を n を用いて表しなさい。
- (5) $n > 2$ とする。(4)の条件のとき、各位の数字が全て同じでない 3桁の n 進数は操作 K を最大 $\frac{n}{2} + 1$ 回繰り返すことで、性質 \overline{K}_n を満たす数にたどり着くことを示しなさい。
- (6) $n > 3$ とする。3種類の数字をそれぞれ d 個ずつ使ってできる $3d$ 桁の数が K_n を満たす条件は、 n が(4)の条件を満たし、かつ、3つの数字が(4)の各位の3つの数字であることを示しなさい。